

# 大阪府市場だより

第306号

(平成29年8月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会

茨木市宮島1-1-1

TEL (072) 636-3698

FAX (072) 636-3699

MAIL: 36983699@

iaa.itkeeper.ne.jp



絵：「オクラ」磯野 由美（磯丸運送）

## 経営展望推進連絡会議の 全体会合が開催される

大阪府中央卸売市場（中村市場長）では、3月に策定した経営展望（平成29年度～33年度）の「競争力のある市場」の実現を目指すため、市場のとりべき方策を基本戦略として定めるとともに、これに基づく取組み（＝行動計画）を実施することとしている。このため、「基本戦略に基づく行動計画」を着実に進めていくことを目的に、開設者・指定管理者・場内事業者の実務担当者が一同に集まり、具体的な取組み案を検討・協議する場として同会議を設け、7月25日に全体会合を開催した。

全体会合では、中村市場長が「行動計画をいかにして具体化させていくか」を審議いただき具体的な方策まで導いていただきたい。そして、その内容を常駐代表者会議にお諮りし、実践に移していきたい。平成27年の取扱金額は全国第10位であるが、今後5年間の取組みで順位を上げていきたい。そのためにも委員の皆様のご支援ご協力を賜りたい」と挨拶された。

余田府次長が進行役になり、先ず会議の進め方について、取り上げるテーマごとに、関係する委員に出席を依頼することや、具体的な行動を依頼するので委員の方のみに限らず協議するテーマの「担当者」に出席いただいても差し支えないことが説明された。次に、「行動計画」の取組み予定（案）に

ついて協議され、出席者から積極的な意見が述べられた。また、今年度のテーマ（案）は、◇施設の有効活用①荷捌き積み込みスペースの充実②駐車場区画の見直し◇輸出＝場内事業者が実施する輸出の取組みに対する環境整備◇民間活力・活性化事業＝買出し人の増加に向けた取組みの実施◇自律的な取組み①施設の無断使用の防止、ルール構築（施設利用状況の情報共有）②清潔で美しい市場づくり（喫煙ルールの厳格化）項目が示され、協議の結果、せり場の活用やごみの不法投棄防止の項目が追加された。

今後のスケジュールとして、8月中に関係委員によるテーマごとの個別会合を行い、検討内容は適時、常駐代表者会議に諮られる。



### 経営展望 推進連絡会議 委員名簿（敬称略）

氏名	職名
宮前 茂	大阪府中央卸売市場管理センター(株) 統括
牧 亮介	大阪府中央卸売市場管理センター(株)
島崎 盛介	大阪北部中央青果(株) 取締役蔬菜統括部長
川辺 匡章	大果大阪青果(株)北部支社 副部長
増田 健一	大果大阪青果(株)北部支社 副部長
大橋 人司	(株)うおいち北部 鮮魚部長
村田 健治	(株)大水北部支社 鮮魚部課長
佐々木 元市	(株)大水北部支社 塩冷部製品課課長
平川 秀光	大阪府青果卸売協同組合 常務理事
吉田 貴与志	大阪府水産物卸売協同組合 副理事長
大藪 邦雄	(株)北部冷蔵サービスセンター 冷蔵課営業係長
堀内 俊光	(株)大阪府食品流通センター 次長兼業務課長
余田 俊和	大阪府中央卸売市場 次長
黒川 英則	大阪府中央卸売市場 総務企画・会計担当課長
小蘭 誠樹	大阪府中央卸売市場 管理担当課長
市野 康之	大阪府中央卸売市場 指導・業務担当課長

# 「一日お魚料理教室」を開催

## 大阪府水産物卸協同組合

同組合(榎本昭弘理事長)では、8月4日に茨木市保健医療センターで恒例の「一日お魚料理教室」を開催し、市内の抽選で選ばれた小学生23人とその保護者6人がアジやスルメイカ料理に挑戦した。

今回の料理教室は、市が主催する「夏休み子どもクッキング」の環として実施されたもので、同組合振興委員会の長尾昌哲委員長、多田寿恵広理事、井上幸治前理事のほか卸会社の(株)うおいちから三谷さん(株)大水から木村さん、大長水産(株)の坂本さんが講師陣となり、地元のプロランティスアパビースマイル応援隊の井口さん、保健医療センターの保健師2人、栄養士3人、そして府市場の活性化策として生鮮食品の消費拡大や食育事業に取り組み、府市場の久保さんと府市場管理センター(株)の浜本さんが協力。

教室では、最初に長尾委員長から鯛の3枚下ろしの方法、次に子どもたちも料理してもらおうアジとスルメイカの捌き方を説明。次に、参加者が3グループに分かれて、それぞれアジとスル

イカを捌いて、カレーかば焼き料理とスルメイカの炒め物料理を実践した。最初は「こわこわの手つきだった」が、次第に手慣れた感じでお魚をさばく姿は、まじめそのもので頼もしく見えるなど、親子で料理を楽しんでいた。料理の最後は、自分たちが料理したアジとスルメイカに、見山の郷の野菜を盛りつけて「龍王みそ&塩こうじドレッシング」をかけて、特産米の鯛めしを試食したが、そのおいしさは格別のようであった。

会場内には、生きたウナギ、タコ、ナメタカレイ、ヒラメ、アコウなどが容器に準備され、子どもたちは直接これらに触れて大喜びであった。子供たちのアンケートの意見では、「お魚を捌くのはむずかしかったけれど、楽しかった」とや、「内臓が気持ち悪かった」と、ウナギやタコを触って、「アジやタイの顔を身近に見たのが印象的だった」との意見、親御さんからは「魚を捌くことを習ったことがないので参加したが、期待以上の有益なお話や料理方法を教えてもらっ

# 市場見学で市場をアピール!

## 市場をアピール!

府市場管理センター(株)(山口秀雄代表取締役)では、市場見学を希望する団体に、多様な見学の機会を提供し、人気を呼んでいる。

8月1日には、泉南郡教育研究部会の社会科教員研修で、8名の先生方が来場した。水産仲卸棟では拓新水産(株)の杉江相談役から魚の興味深いお話に身を乗り出して聞いておられた。バナナ加工棟や冷蔵庫等の視察のほか管理棟4階で、市場概要のDVDを視聴した。



「よかった」と感謝されていた。水産組合の教室は、このあと9月5日に茨木市東奈良小学校の家庭教育学習級で開講する予定。



8月5日には、早朝の5時前に、社会福祉法人知恩福祉会第二けいあい(舎い)から、学童保育の子供たち13名と引率の先生方4名が見学に来た。管理棟ロビーで管理センターの宮前統括から市場の説明を受け、敷地の広さが甲子園球場の55倍、日に場内で働いている方が3千人、出入りの車両が8千台と聞いてびっくり。次に、鮮魚のせり場で、発泡スチロールに入った鮮魚が多く



の仲買人さんに競り落とされているところや、生きたウナギが瞬時により分けられているところを見学。そして、大庄水産(株)では70キロの冷凍マグロが4つ割りにされるところを、続いて、ちりめん(せり)や近郷売りの青唐辛子(せり)などを見学。6時半には、お土産をいただいて帰途についた。



# 指定管理者評価委員会を開催 府市場

府市場(中村大介市場長)では、府市場における指定管理者の業務実施状況等を評価する大阪府中央卸売市場指定管理者評価委員会を8月3日に大阪市内で開催し、2期目にあたる指定管理者を評価するための評価項目評価基準について取り決めた。

開会にあたって、中村市場長が「昨年11月の指定管理者選定委員会で講評いただいた府への納付金が前回より高くなり、企業にとっては自由度が狭まり厳しい状況になるとのご指摘は、府議会の一般質問でも取り上げられたことをご報告申し上げます。本日は二期目の評価項目等をお決めたいただきたい」と挨拶された。

次に、府提示のモニタリング手法について、「毎年度、府と指定管理者が業務について点検評価を行い、その結果を評価委員会に報告し、評価委員会からの指摘・提言を踏まえ、次年度以降の事業計画等に反映すること」の説明があり、平成29年度指定管理運営業務評価票(案)が示され、質疑ののち了承された。



次に、委員長に加藤司大阪商業大学学総合経営学部教授、委員長代理に石崎一登公認会計士が選任された。(委員会は、岸上光克和歌山大学食農総合研究所准教授、玄野博行大阪

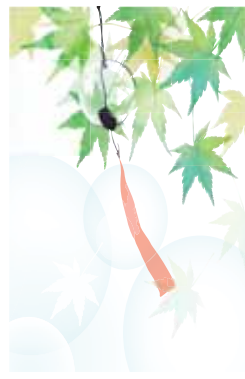
国際大学グローバルビジネス学部准教授、里内博文弁護士(5人で構成)余田府次長から経営展望の概要、宮前管理センター統括から平成29年度事業計画概要が説明された。

### 平成29年度 食品衛生指導員表彰 大阪食品衛生協会

大阪食品衛生協会では、毎年、食品衛生指導員として食品衛生の向上に貢献した方を表彰している。8月22日に、大阪ガス(株)ハグミミュージアムで開催された食品衛生フォーラムで、府市場支部からは次の2名の方が表彰された。(敬称略)

◇東野 達雄(株)北部ヤング)

◇田中 敦史(株)山重田中商店)



### 食品衛生指導員研修会・食品衛生講習会を開催

府市場協会食品衛生部会と大阪食品衛生協会・府市場支部、大阪府食品衛生検査所との共催により、8月4日午前11時から、管理棟会議室で開催された。

#### 食品衛生指導員研修会

開会にあたり市場協会食品衛生部会長で食品衛生協会・府市場支部長の酒井孝博(大果大阪青果(株)支社長が、「厳しい市場環境の中で勝ち残っていくためには、消費者の強い要望である『食の安全安心』にこたえる『食品の衛生確保と品質管理の



酒井部会長(支部長)「厳しい市場環境の中で勝ち残っていくためには、消費者の強い要望である『食の安全安心』にこたえる『食品の衛生確保と品質管理の

向上』が重要な取り組みであり、当市場の強みだ。指導員の皆様にはさらなる衛生管理の向上のため、ご尽力を賜るようお願いしたい。」と挨拶された。

#### 食品衛生講習会

食品衛生検査所の竹元所長代理から、同協会が6月26日に行った食品衛生指導員研修会での重点項目「HACCPの考え方に基づき衛生管理」について説明があった。最後に、本昭弘府水



本昭弘府水衛生指導員部会長「最後に、本昭弘府水衛生指導員部会長

### 衛 検 だより

## 腸管出血性大腸菌による、食中毒に注意しましょう！

### 食品衛生検査所

ユッケなど牛の生食用食肉については、平成23年10月に規格基準が定められ、翌年には牛レバーの生食用の販売が禁止されたことで、これらの食品を原因とするO157をはじめとする腸管出血性大腸菌食中毒は減少しましたが、社会福祉施設、病院、飲食店などでは依然として、本菌を原因とする食中毒や感染症が発生しています。平成28年8月に

も東京都と千葉県の同系列の老人ホームで食中毒事件が発生し、O157に汚染さ



東京都健康安全研究センター提供  
O157 電子顕微鏡写真  
大きさは1.1~1.5μm×2.0~6.0μm



当検査所でも、野菜のO157等の検査を実施しています。きゅうりは皮の部分を検査します

れた「きゅうりのゆかり和え」を食べた10名の方が亡くなりました。

大腸菌は人や家畜の腸管に棲息し、ほとんどが無害ですが、その中で下痢などを起こすものを病原性大腸菌、さらに毒素を産生し、激しい腹痛や血便、また、溶血性尿毒症症候群という重篤な合併症を発生させるものを腸管出血性大腸菌といえます。

牛などの家畜やヒトの糞便から検出されていること、健康な人でも無症状のまま、腸管出血性大腸菌を保有している場合があります。食品を取り扱う作業に従事している場合は定期的な検便を受けるなどの健康管理に十分配慮してください。

食中毒を防止するために、調理前には十分に手を洗う。

② 食肉など、加熱して調理する食品は中心部までしっかりと加熱する。

※「中心部が75℃で一分間以上加熱」が目安

③ 野菜を生で喫食する場合は十分に洗浄し、必要に応じて食品用の洗浄剤などで殺菌を行う。

健康な人でも無症状のまま、腸管出血性大腸菌を保有している場合があります。

食品を取り扱う作業に従事している場合は定期的な検便を受けるなどの健康管理に十分配慮してください。

基本的な衛生管理を日常の業務として、手間ひまを惜しまず、きちんとやり、指導員の方が他の模範となり、先頭に立って自主管理を推進していただきたい」と挨拶され、終了した。

#### 食品衛生講習会



湯城所長「今年度の食品衛生講習会に進み、湯城所長から『今年度の食品衛生講習会から1月から6月までの半年間で、府市場では食中毒が34件発生し、うち20件はカンピロバクターだ。これはお肉についているもので、特に鶏肉の生食を避けることや調理器具からの二次汚染に注意する必要がある。二番目は、ノロウイルスで10件ほど発生している。秋冬に多

かったが調理の方が保有者から感染することが多い。この時期、特に注意していただきたい。」との挨拶と講師の紹介があった。

#### ネズミの駆除

① 環境的駆除法 Ⅱ ネズミの住みにくい環境づくりをする。☆ 餌になるものを与えない。☆ 餌になるものを与えない。☆ 片付ける。☆ 巣を除去する。(巣の材料になるものを与えない。☆ 侵入路や通路を塞ぐ。○ 対策の具体例 ☆ 食品は放置せず、蓋つきの容器やしっかりと扉が閉まる戸棚、冷蔵庫などに収納する。(段ボールやビニール袋ではかじられることも)。☆ 生ごみの保管は、蓋つき容器に入れ、蓋をしっかりと閉める。☆ 仏壇の供物や花は、夜には片付けておく。☆ ベランダの花が食べられていない場合は、たべられることがない場所へ移動する。☆ ペットや野鳥の餌は、残りを放置しないで片付ける。■ ネズミは2cm以上の穴があれば、侵入する。1cm程度の穴でも、齧って穴を広げ侵入する。↓ 侵入経路を金属たわし、亀甲金網、パテなどでふさぎましょう。



「築地市場にネズミが多い」との話であったが当市場でも被害はある。ごみ置き場はシャッターをつけることなどでカラスの餌場をなくしていただいたが、まだ商品を荒らしている」との意見が述べられていた。

② 機械的駆除法 ☆ 金網式捕さかご、捕そ器、粘着シート等最近各種のトラップが市販されている。※この方法だけでは不十分であり、環境的駆除法も同時に実施することが重要である。■ 粘着シートを使用する場合、ネズミは警戒心が強く、見慣れないものには近寄らない習性があるため、なかなか捕獲されない場合がある。この場合、最初はシートの粘着面を露出しない状態で置き、慣れたところで粘着面を露出させて置く、捕獲できることがある。

### 非常用備蓄セット付 災害対応型自動販売機を設置

府市場では災害に強い市場を作り上げるため、平成27年に燃料電池を導入し、市場で必要な総電力量の4分の1である出力1200キロワットを供給するなど、積極的に取り組んできたが、このほど(株)ブライス、(株)P.S.ビレッジによる非常用備蓄セット付の災害対応型自動販売機を導入した。大地震などの災害時に無料で飲料が取り出せる災害対応型自動販売機に、非常用備蓄セット5000セットが付いたもので、水産物卸棟2階休憩室に7月31日に設置された。



置運営管理の(株)P.S.ビレッジの村上近畿支社長・西田支店長、備蓄セットを納入する(株)ブライス栗岡代表取締役らが出席。非常用備蓄セットの内訳は、飲料水2000本、保存パン4000個、だし粥9000個、ライスクッキー5000個、携帯用トイス1000個、管理棟6階に納入された。P.S.ビレッジ社は、自販機の場所使用料や電気代を管理センターに支払い、飲料の販売利益でこれらの備蓄が行われる。兵庫県庁や高校、大手企業などで多数導入されている。

### 茨木市道4号線と 府道八尾茨木線のT字路付近の 改良工事が完成

北大阪流通業務団地周辺道路問題対策協議会(代表幹事＝大阪府中央卸売市場)で、茨木市・府茨木土木事務所から説明のあった同交差点の路駐対策工事が、7月13日、工事前に茨木警察による違法駐車車両に対する退去指導が行われたのち、ライン引きの工事やボストコーン等の設置工事が行われた。交差点はこの改良工事により、路駐車両もなく見通しの良い交差点に生まれ変わった。



◀ 府道側から



◀ 市道側から

中村市場長は「災害に強い市場を目指し、導入の効果を検証しながら、今後も災害対応型の自販機の増設を考えた」と話されていた。

茨木市や府土木事務所では、効果を見て延長も検討することであった。

### おっ！うまい 佐賀みかん 太良町からトップセールス

佐賀県の太良町から今年も岩島正昭町長一行が、8月5日、ハウスみかんのPRのため、大果大阪青果(株)のせり場に来場した。

東野達雄府青果卸売協同組合理事長が、「これからがグリーンハウスみかんの時期、9月中頃まで大いに出荷をお願いしたい」と歓迎の挨拶。岩島町長が「太良町は、有明海が6mの干満差があり、月の引力が見える町です。有明海の潮風と、山林が6割の地形の地下水に育てられております。今年は特段

### ハラル市場向け輸出説明会

(株)プロマートでは、7月27日に、府市場管理棟7階会議室において、シンガポールに拠点を置くハラル商材をメインとした貿易会社(Pure & Good Management Pte.Ltd.)による「Made in Japan」のハラル市場への輸出に関する説明会を開催した。主催者の挨拶の後、会場を紹介した西野修平府議

「大阪でハラルの認証機関を作っていたら、大阪からJapanを輸出したくさっかになる一歩になることを祈ります」と挨拶。続いて、中村市場長が、府市場を紹介し、「高速



西野修平府議



中村市場長



▲ Pure & Good Management社



道(結節点である全国第10位の市場を盛り上げていただきたい」と挨拶された。会場には、市場関係者をはじめ、食品メーカー、物流関係など40人を超える出席者があり、午前中のセミナーでも、多くの質問が出されていた。午後からは、バイヤーが来場し、輸出品についての品評会が開催された。



に味が良いと評判をいただいております。自信をもって、皆さんに試食していただきたい」と挨拶があった。果皮が緑色で中身の果実が熟したみかんで、ジュシーで甘みと酸味のバランスがよく、さわやかな香りも楽しめるみかんとPR。試食した仲卸さんたちから今年もいいきばえとの声が上がっていた。

### 関西テレビ 「となりの人間国宝さん」に!

関西テレビの番組「よいいドン」の7月28日金曜日放送の「となりの人間国宝さん」コーナーで、リポーターの月亭八光さんが加工団地を訪問。(株)ジェイアンドエフで胡蝶蘭が安く手に入ることや(株)丸光が段ボールの値段表で頑張っていることが紹介された後、(株)パプアニューギニア海産を訪れ、パプアニューギニア天然エビのフライを食べて、大変うまいと舌鼓。そして、工場長の武藤北斗さんからパートの人たちが自由出勤であることやそのように変えたいきさつの説明を受けて感動し、武藤さんが「となりの人間国宝さん」に認定されていた。

### 卸売業者取扱高(平成29年7月) 大阪府中央卸売市場

卸売業種名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果	野菜	9,556	92.9	1,800,922	74.9
	果実	4,999	104.8	1,709,029	99.5
	小計	14,554	96.7	3,509,950	85.2
水産物	生鮮水産物	1,605	91.6	1,457,009	92.9
	冷凍水産物	273	89.7	315,852	99.2
	加工水産物	957	104.2	987,102	107.9
	冷凍食品	348	96.1	165,651	99.6
	小計	3,183	95.4	2,925,614	98.6
卸売業者計		17,738	96.4	6,435,564	90.8

開場日数 7月 平成28年及び29年 23日

「ゆるキャラグランプリ 2017」  
せりちゃんに投票を!



ゆるキャラさんたちの一年に一度のお祭りが始まりました。(11月10日まで)府市場をアピールするために頑張っているせりちゃん、エントリーしています。皆さん、ぜひ一日一回投票をお願いします。投票方法 <http://www.yurug.jp/vote/method.html>